

# 区民の声が生きる中野区政に 変わりはじめました

6月の区長選で、区民参加を掲げる酒井区政の誕生によって、  
区民の声を区政に活かす前向きの変化があらわれています。今、様々な政策が見直され始めています。  
日本共産党は区民要求実現のため、今年も全力をつくします。

## 子ども施設

区立幼稚園は存続、  
区立保育園と児童館も  
子育ての拠点として残すことに!



前区長とそれを支えた自民・公明のもとで区立幼稚園・保育園・児童館の全廃・民営化への計画が強引に進められてきました。それに対し、保護者を中心に「子ども施設の削減計画は許せない」と反対の声が広がり、共産党は廃止反対の立場で奮闘しました。

この方針は見直され、子ども施設は地域の子育ての拠点として存続することになりました。



児童館は多くの子どもたちが利用しています

## 公園再整備・再開発計画

●平和の森公園は  
区長が変わり、現状の草地ひろばを残す  
方針が示されました!



区民に親しまれてきた平和の森公園への300メートル陸上競技トラックの設置に自民・公明は固執してきました。共産党は「緑とひろばを守れ」の立場で論戦。運動する皆さんと力を合わせてきました。



平和の森公園

●区役所・サンプラザ地区は  
1万人アリーナ  
建設見直しへ!

前区長のもとで進められてきた区役所・サンプラザ地区の再開発。多くの区民からは「1万人アリーナはいらない」と声が出ていました。

現在、1万人アリーナ建設は見直す方針です。



前区長が進めてきた1万人アリーナはストップを

酒井区長とともに  
にさらに前へ!

区民の願い実現へ全力つくします **日本共産党**

自民・公明主導の旧区政と一貫して対決してきた日本共産党議員団。区民とともに酒井区政を前へ進める確かな力です。

引き続き実現を目指します

- 本町図書館は廃止ではなく存続・充実を
- 区上空を飛ぶ「羽田新ルート」撤回を
- LGBT施策の前進を

中野区議会議員

ひろかわ  
**広川まさのり**



**安倍9条改憲NO! 消費税10%ストップ!**

日本共産党中野区議団 ニュース

2019年2月号  
発行日: 2019年2月8日

中野区役所内控室 TEL.3228-8873 FAX.3389-8657  
E-mail mail@jcpnakanoku.net URL http://jcpnakanoku.net/

